2026 年 10 月 8 日（第 2 版）

過去に入院された患者さんまたはご家族の方へ

臨床研究に関する情報

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、患者さんの診療情報を用いて行います。このような研究は、「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針（令和３年文部科学省・厚生労働省・経済産業省告示第１号、令和 5 年 3 月 27 日一部改正）」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の連絡先へご照会ください。

［研究課題名］　機械学習を用いた検体取り違え検出モデルの開発と小児集団における外的妥当性の検証

［研究機関名・長の氏名］北海道大学病院・病院長　南須原 康行

［研究責任者所属・氏名］北海道大学病院　検査・輸血部　後藤 秀樹

［研究の目的］　血液検査の結果が、まれに別の患者さんのものと取り違えられてしまう可能性があります。本研究では、これまでに行われた血液検査のデータをもとに、コンピュータ（機械学習）を用いて、このような取り違えを自動的に検出する方法を開発することを目的としています。また、この方法が小児の患者さんにも適切に使えるかを検証します。

［研究の方法］

〇対象となる患者さん

2016 年 3 月 31 日から 2026 年 3 月 31 日までの間に、北海道大学病院に入院し血液検査を受けた患者さん

〇利用する情報

＊2026 年 3 月 31 日までのカルテ情報を収集します。

情報：年齢、性別、診療科、検査結果（赤血球数、ヘモグロビン、白血球数、血小板数などの血液検査、および肝機能・腎機能・電解質などの生化学検査（AST、ALT、クレアチニン、ナトリウムなど））検査履歴情報、検体取り違え等による検査結果の訂正の記録、輸血・手術の記録、検査値の変動の原因に関する診療録の記載

［研究実施期間］

実施許可日(情報の利用開始：2026年7月頃)～2027年7月31日

この研究について、研究計画や関係する資料、ご自身に関する情報をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。

研究に利用する患者さんの情報に関しては、お名前、住所など、患者さん個人を特定できる情報は削除して管理いたします。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる情報は削除して利用いたします。

2026 年 5 月 11 日（第 1 版）

＊上記の研究に情報を利用することをご了解いただけない場合は以下にご連絡ください。

［北海道大学病院の連絡先・相談窓口］

北海道札幌市北区北 14 条西 5 丁目

北海道大学病院　検査・輸血部　　担当臨床検査技師　及川　貴允

電話　011-706-5710　　FAX　011-706-7614